

専門分野Ⅱ	小児看護学 (実習)	2単位 (90時間)	担当：3年次
-------	---------------	---------------	--------

小児看護学実習の位置づけ		
小児期にある対象の成長・発達のプロセスについて理解し、成長・発達に影響を及ぼしている要因について学び、子どもや家族の健康観、子どもの健康状態や生活に及ぼす影響を考えられる実習とする。		
	ねらい	実習目標
小児看護学実習Ⅰ	子どもとの関わりを通して、成長・発達を理解し、発達段階に応じた支援を考える。	<ol style="list-style-type: none"> 子どもと家族との関係性を深めながら対象を理解する。 子どもの成長・発達を理解し、発達課題の達成に向けた援助ができる。 患児の権利や意思を尊重し、対象の健康段階に応じて、必要な看護技術を安全・安楽に実施できる。
実習施設	社会福祉法人 花立かがやき会 中立保育園	
小児看護学実習Ⅱ	成長・発達している患児とその家族を理解し、健康問題に応じた看護が実践できる基礎的知識・技術・態度を養う。	
実習施設	京都第二赤十字病院	